

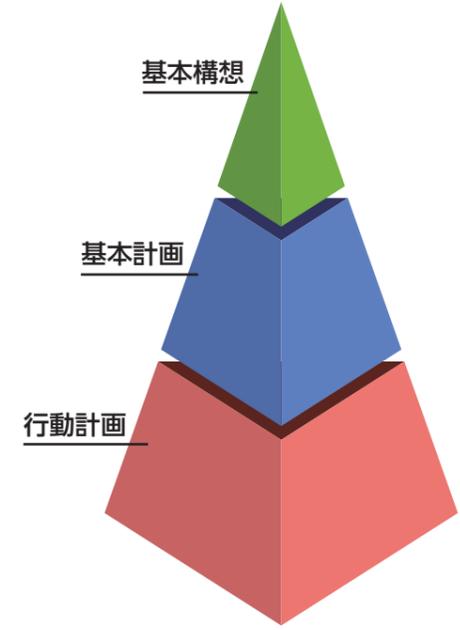
新しい総合計画がスタート!

- ◆基本構想

市の目指す将来のまちの姿や、これを実現するための基本的な方向を定めたまちづくりの指針
《計画期間》 令和元（2019）年度～12（2030）年度
- ◆基本計画

基本構想の実現に向けた分野別のまちづくりの方針・施策
《計画期間》 令和元（2019）年度～6（2024）年度（前期・後期計画各6年間）
- ◆行動計画

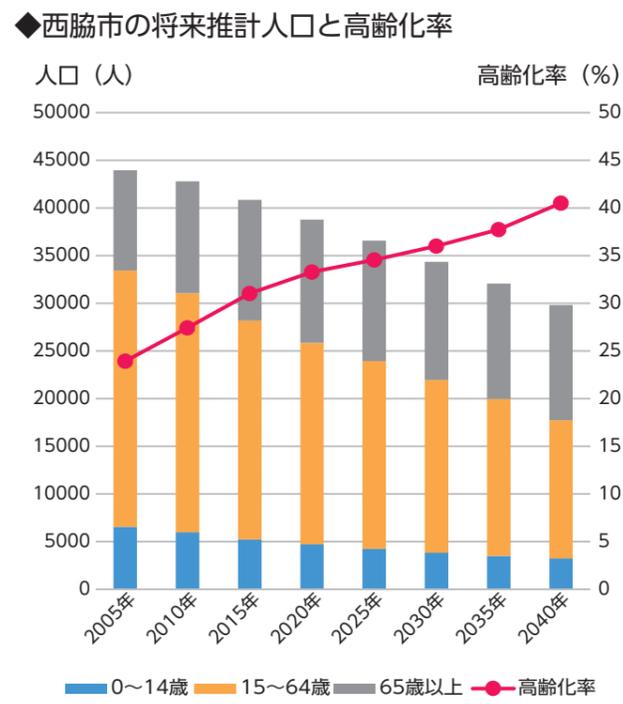
基本計画で示した施策の具体的な事業や取り組み



令和元（2019）年度から12（2030）年度までの西脇市のまちづくりの方向性を示す「西脇市総合計画」が始まります。西脇市の将来像の実現を目指して、市民との協働によるまちづくりを進めていきます。

総合計画とは
総合計画は長期的な展望の下で、総合的に計画的なまちづくりを進めるための指針となります。市のさまざまな事業や個別の計画の基礎となる最も上位の計画です。

将来像とは
総合計画の推進によって、本市が目指すべき姿をキャッチフレーズとして示したものです。審議会において協議し、「つながり はぐくみ 未来織りなす 彩り豊かなまちにしわき」と決めました。



社会の変化に対応した持続可能なまちづくり
日本では世界に例を見ないスピードで少子高齢化が進行し、それに伴う人口減少が本格化しています。本市でも今後急速な人口減少が予想されており、令和22（2040）年には高齢化率が、40%まで上昇すると見込んでいます。右図。

- ◆地域特性を生かした産業とにぎわいがあふれるまち
 - 地域に根ざした商工業を振興する
 - 魅力ある農畜産物を生産する
 - 観光・交流を振興する
 - 新たな産業を創出する
- ◆生涯活躍・共生社会の実現
 - 健康づくり習慣の定着を進める
 - 生涯学習を充実する
 - 女性が活躍できる社会を実現する
 - 人権文化を創造する
- ◆多様な主体による地域自治の確立
 - 参画と協働のまちづくりを進める
 - 持続可能なコミュニティをつくる
 - 開かれた市政を行う
- ◆戦略的で持続可能な行政経営の推進
 - 行政資源の有効活用を図る
 - 持続可能な財政運営を行う

本市では総合計画に基づいて、社会の変化に的確に対応した行政運営を行っていきます。また、誰もが輝けるまちづくり、つながりと支え合いのまちづくりを進めることで、将来にわたって持続可能で、未来に希望が感じられるまちづくりを進めていきます。

7分野・46政策でまちづくりを展開
上図のように、7つの分野ごとに政策を定め、将来像の実現に向けたまちづくりを進

着実な計画の推進
将来像の実現を目指し、「計画↓実行↓評価↓改善」の周期（PDCAサイクル）に基づいて計画を推進します。また、計画の推進状況を把握

握するため、市民アンケートや統計データなどを活用した「まちづくり指標」を設定しています。まちづくり指標は▽待機児童数▽交通事故の発生件数▽年間の観光入り込み客数▽住んでいる地域のことに関心のある市民の割合—などです。

市ではこれらの指標を、市民の皆さんとの協働による評価・検証などに活用していきます。

◆問合せ 次世代創生課（市役所内線211）

◆分野ごとの主な政策

- ◆未来を拓く次世代が育まれるまち
 - 子育てにやさしい環境をつくる
 - 就学前教育と保育を充実する
 - 学校教育を充実する
 - 教育を支える環境を整える
- ◆つながりによる安心とうるおいが実感できるまち
 - 地域福祉を充実する
 - 地域医療を守る
 - 市立西脇病院の機能を強化する
 - 環境にやさしい市民生活を進める
 - 地域の防災力を高める
- ◆安全で快適な生活基盤が整うまち
 - 防災基盤を整備する
 - 公共交通を整備する
 - 水道供給と汚水処理を行う
 - 魅力ある市街地をつくる
 - 自然と調和した住環境を整える

市民の皆さんと協働のまちづくりを



西脇市長 片山 象三

総合計画は今後12年間の西脇市の進む方向を示す「羅針盤」といえます。約3千人の市民や1300人余りの中高生へのアンケート、大学生へのヒアリングや審議会、市民ワークショップ、若者ワークショップなどでは約60名の有識者や各種団体代表、公募市民の方々、大学生や高校生に参加いただきました。その結果、「次世代」「つながり」「健康」といった視点で、素晴らしい計画が完成したことに深く感謝します。人口減少や少子高齢化を背景に社会が大きく変化していく中で、これまでの成長を前提とした社会から、一人一人が心豊かで幸せを実感できる社会へと転換していく必要があります。社会的なつながりが感じられる中で、誰もが生涯にわたって健康で活躍できるまちを築き、私たちが誇りに思えるふるさとを子どもたちに引き継いでいけるよう、市民の皆さんと協働しながらまちづくりに取り組んでいきます。